

高校生ものづくりコンテスト（旋盤作業部門）島根県大会の結果（機械科）

令和8年4月18日、島根県立江津工業高校において標題の大会が行われました。県内各校の代表の生徒5名が出場し、その技能を競い合いました。

この競技は制限時間2時間30分の中で、直径60ミリ、長さがそれぞれ48ミリと130ミリの二つの鋼材から切削加工を行い、寸法として1/100ミリの精度を目指して作品を完成します。旋盤と呼ばれる工作機械を立ち続けて操作するためには、集中力と体力が必要となります。

機械科では様々な工作機械や工具を用います。その中でも旋盤は、高校3年間の実習で学ぶ、基盤となる工作機械です。とても奥が深く学ぶべきことが多い機械です。

結果として、本校の2年生が2位、4位となり、8月に開催される中国大会に出場することが決まりました。中国大会の上位入賞を目指して練習に励んでいるところです。大会及び練習をとおして更にものづくりの楽しさを学んで欲しいと思います。

< 大会の様子 >

